

# 地方自治体におけるDX推進基盤整備への支援

## 奈良県における取組

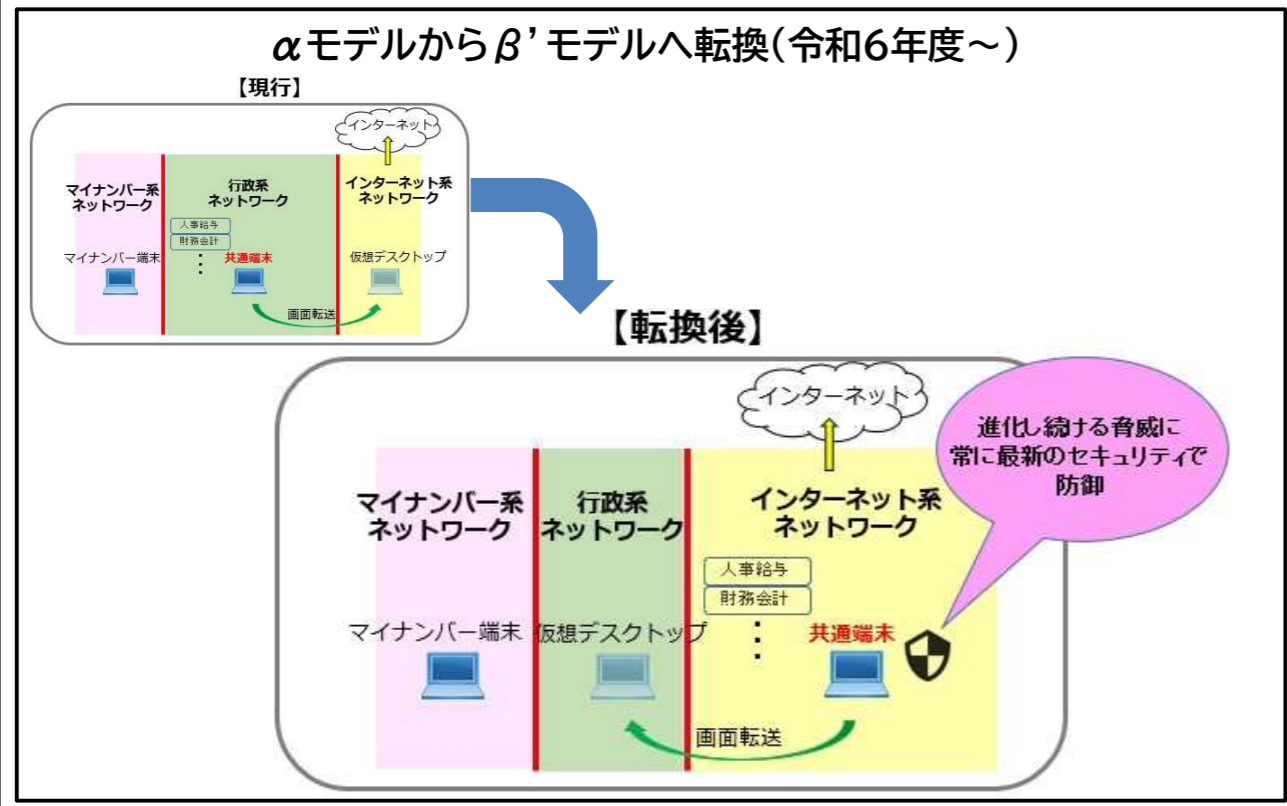
【担当省庁】総務省、デジタル庁

### 1. デジタル田園都市国家構想の理念・原則の実現に向けて、DX施策に取り組んでいます。

○交付いただいたデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、奈良スーパーアプリ構築や行政手続のデジタル化を推進しています。

○これらの取り組みを推進するため、庁内においても、SaaS利用原則化、WEB会議ツールやグループウェアの充実等、既存システム環境においてできる限りのDX環境改善に取り組んでいます。

○しかしながら、今後、民間との連携や協働を円滑に行えるしっかりした環境を整えないと、社会課題の解決に大いに後れを取ることになるため、職員が主として業務を行うネットワーク環境を、今の閉じた行政系からインターネット系に転換することが必要です。そのため、令和5年度は移行に向けた調査検討を実施しており、令和6年度からは環境移行のための構築に取り組めます。



## 2. 要望の背景

- 住民の利便性向上や職員の働き方推進を進めるには、職員の業務環境をLGWAN環境からインターネット環境(β'モデル)へ移行することが必要です。(全都道府県の約4割がβ'モデルで、さらに2割強が移行を検討中)
- そのためには、インターネットの帯域の増強やゼロトラストなど時代に即した新たなセキュリティ対策が必要不可欠ですが、それらの構築や維持に係る経費については交付金の対象となっていません。
- 日々進化するサイバー攻撃等のリスクに対するセキュリティ対策費用が十分でない場合、財政基盤が脆弱な地方自治体においては十分な措置が図れず、情報漏えいや業務支障を引き起こす可能性が想定されます。
- また、デジタル田園都市国家構想交付金を受けて構築したシステムについても、維持経費が適切に確保できない場合、脆弱性対策や新たな脅威への対応が遅れ、同様の事態を引き起こす可能性が想定されます。

## 国にお願いすること

地方の課題解決に真に資するデジタル化を実現し、デジタル田園都市国家構想を推進するために、以下のとおりお願いしたい。

### 1. 庁内システム環境整備に要する経費の支援について

- ・デジタル田園都市国家構想交付金対象外となっている庁内システム環境の整備(R6からのβ'モデル構築)について、補助制度の創設など経費の支援をいただきたい。

### 2. システム整備後の維持に要する経費の支援について

- ・地域デジタル化推進のためのシステムの維持経費について、地方財政計画で継続的な支援の充実をお願いしたい。

【県担当部局】総務部デジタル管理室